

第27回青森県民駅伝競走大会要項

1 目 的

県民の一体感を盛り上げ、活力ある県勢の発展とスポーツの振興を図る。

2 スローガン

「健脚でつなげ郷土の和と心」

3 主 催

青森県、青森県教育委員会、公益財団法人青森県スポーツ協会、青森市

4 主 管

一般財団法人青森陸上競技協会

5 後 援

青森県市長会、青森県町村会、青森県市町村教育委員会連絡協議会、青森県スポーツ推進委員協議会、青森県小学校長会、青森県中学校体育連盟、青森県高等学校体育連盟

6 協 力

(株)東奥日報社、青森放送(株)、(公社)青森県医師会、青森県スポーツドクターの会、陸上自衛隊第5普通科連隊、青森県警察、(一財)青森交通安全協会、日本ボーイスカウト青森県連盟

7 期 日

2019年9月1日(日)

開会式 9時00分(新青森県総合運動公園陸上競技場)

スタート 12時00分(県観光物産館アスパム前)

表彰式 14時30分(新青森県総合運動公園陸上競技場)

8 コ ー ス

アスパム前を出発点とし、新陸上競技場を決勝点とする片道コースとする。

9 区間と距離

9区間・約26.1kmとし、各区間の距離、指定選手、場所は次のとおりとする。

区	距 離	指 定 選 手	場 所
第1区	3.8km	男子(高校生以上)	アスパム前～三内稲元
第2区	1.1km	女子(小学生)	三内稲元～三内丸山
第3区	1.5km	男子(小学生)	三内丸山～安田近野
第4区	4.6km	男子(高校生以上)	安田近野～高田
第5区	3.4km	男子(中学生)	高田～新町野
第6区	3.1km	女子(中学生以上)	新町野～幸畑
第7区	3.8km	男子(高校生以上)	幸畑～桑原
第8区	2.3km	女子(中学生以上)	桑原～諏訪沢
第9区	2.5km	男子(中学生)	諏訪沢～新陸上競技場

10 選手編成

チームの人数は21人以内とし、次のように編成する。

監督・コーチ：3人（監督 1人、コーチ 2人）

選手：18人以内とし、各種別ごとのエントリーは次のとおりとする。

男子（高校生以上）	3～6人
男子（中学生）	2～4人
女子（中学生以上）	2～4人
小学生	2～4人

11 競 技

本大会は、現行の日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及びこの要項に定めるところによる。

- (1) 市・町・村各部対抗とする。
- (2) 各区間とも全て指定区間であり、該当する選手以外は走ることができない。
- (3) 円滑な競技運営と交通渋滞の緩和を図るため、第4中継所（高田）までは先頭から10分、第5中継所（新町野）以降は先頭から15分以上差が開いたチームを、審判長の判断により、途中繰上げスタートをさせる。

12 出場資格

- (1) 小学生、中学生、高校生、大学生を除く選手は、青森県内に在住している者で、居住地、出身地（卒業中学校の所在地）又は勤務地の市町村から出場することができる。なお、他県居住の者であっても、卒業中学校所在地の市町村から1名以内の出場を認める。ただし、卒業中学校が市町村立（組合立含む）以外の場合には、中学卒業時に保護者が居住していた市町村とする。
- (2) 小学生、中学生は、保護者の居住地の市町村から出場すること。高校生・大学生は、保護者の居住地または卒業中学校所在地の市町村から出場すること。ただし、県外出身者は、居住地の市町村から出場すること。
- (3) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在の満年齢とすること。
- (4) 小学生・中学生・高校生は、「児童生徒参加同意書及び承諾書」（様式4）に保護者の同意、学校長の承認を得ること。
- (5) 選手は健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (6) 選手・監督・コーチは、必ずスポーツ傷害保険に加入すること。

13 表 彰

- (1) 各部の第1位には、賞状と優勝旗を授与する。
- (2) 各部の第2位には、賞状とトロフィーを授与する。
- (3) 各部の第3位には、賞状とトロフィーを授与する。
- (4) 市の部、村の部は4～6位まで、町の部は4～8位まで、賞状を授与する。
- (5) 各区間の各部ごとの第1位に区間賞を授与する。
(同記録の場合は対象者全員に授与する。)
- (6) 参加全市町村の第1位に賞状と楯を授与する。

第27回青森県民駅伝競走大会コース図

